

県民の皆さんとめざす姿

三重のものづくり産業が、強みを生かしてさらに国際競争力を高め、国内外から「メイド・イン・三重」として広く認知されることで、技術力向上、市場開拓と雇用創出の好循環につながり、日本経済の活性化を支えています。

現状と課題

- 国際的な市場がアジアを中心とした新興国に急激にシフトしていく中、日本のものづくり産業は、技術においても新興国の急激な追い上げを受ける一方、中小企業の持つ高い独自技術が改めて見直されるなど、危機とチャンスを迎えています。
- 生産年齢人口の減少、環境・エネルギー問題や激化を続けるコスト競争などの国内生産の制約要因に加え、国内市場規模の縮小等により、下請・系列関係といった従来型の長期安定的なビジネスモデルが大きな転換期を迎えています。
- こうした状況下において、三重のものづくり産業が、空洞化することなく、世界経済の変化（影響）に対応し、中国やASEAN諸国の世界市場を取り込んでいくことが重要かつ大きな課題となっています。
- ものづくり中小企業においては、経営資源が限られているため、成長に必要な人材育成、研究開発、販路開拓などに十分に取組めないといった共通課題があるという認識のもと、国内外における激しい競争に勝ち残っていくための取組を進める必要があります。

変革の視点

海外での支援拠点機能づくりを進めるとともに、優れた技術等を持つ中小企業の連携を図っていくことで、中国やASEAN諸国等世界市場への展開を促進していきます。三重発の優れた技術等を顕彰・「見える化」していくことで信頼性を高め、「ジャパンプランド」の創出に向けた取組を進めていきます。また、世界に通用する高い技術開発など中小企業に対する技術支援を総合的に進めるとともに、県内に立地している大手企業との連携により中小企業の販路開拓を進めます。

平成27年度末での到達目標

多くの県内ものづくり企業が、それぞれが持つ特徴や強みを生かして自らまたは連携して課題解決に取り組み、三重県ならではのオンリーワン型の企業として、海外市場を取り込んで事業活動を展開しています。

県民指標			
目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
製造業に係る中小企業の付加価値額の伸び率	100 (22年)	112 (26年)	中小企業（製造業）の従業員1人あたり付加価値額（利益、減価償却費、人件費）の平成23年（平成22年実績数値）を100とした場合の伸び率

平成24年度取組方向

- 中小企業が海外事業活動を展開するための業務支援や相談・情報提供支援などを行う海外拠点機能づくりを進めます。
- 産業の空洞化に陥らないよう、県内で操業を続けようとする企業を後押しする環境づくりなどに取り組みます。
- 世界に通用する基盤技術の開発、新市場開拓につながる改良開発型等の技術開発、県研究機関による課題解決型の技術支援、知的財産の戦略的な活用促進等に取り組みます。
- 中小企業の優れた技術等を顕彰し、国内外への効果的な情報発信などにより、三重のものづくり産業の「見える化」を図ります。
- 複数の中小企業が技術やネットワークを持ち寄り、研究開発や新たな取引につなげるなど、中小企業間の連携した取組を促進します。
- 県内中小企業による大手企業などへの「出前商談会」といった効果の高い取組や、ネットワーク力を持つ企業や関係機関との連携による新分野展開や販路開拓に取り組みます。
- ものづくり中小企業の技術系人材の育成やものづくり技術の伝承を進めるとともに、雇用に結びつく人材育成や中小企業の成長に必要な人材確保といった視点から、新たな仕組みづくりに取り組みます。

主な事業

- ① (新) 海外展開拠点づくり事業 (雇用経済部)
【基本事業名：32201 海外事業展開の促進】
(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)
当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 21,500千円
事業概要：成長する海外市場への県内企業の事業展開を支援するために、海外ビジネスサポート拠点を設置します。
(海外事業展開支援拠点の設置等)
- ② (一部新) 海外展開拠点活用促進事業 (雇用経済部)
【基本事業名：32201 海外事業展開の促進】
(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)
当初予算額：(23) 11,242千円 → (24) 17,204千円
事業概要：海外展開支援拠点機能を有効に生かせるよう、拠点を設置した現地におけるネットワークを構築するとともに、見本市等を活用した総合的な三重県産業の情報発信、販路開拓を進めます。併せて、海外販路開拓に必要な性能評価等の技術支援を行います。(海外販路開拓のための現地でのネットワーク構築・技術支援等)
- ③ (一部新) ものづくり技術高度化支援事業 (雇用経済部)
【基本事業名：32202 中小企業の基盤技術の高度化】
(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)
当初予算額：(23) 77,891千円 → (24) 94,629千円
事業概要：世界に通用する基盤技術の開発、新市場開拓につながる改良開発型の技術開発を、県・研究機関が中心となった支援ネットワークを構築し、課題の抽出、研究・技術開発等を一環して支援します。(経営戦略策定および進捗支援、技術開発補助金の交付等)
- ④ 課題解決型共同研究推進事業 (雇用経済部)
【基本事業名：32202 中小企業の基盤技術の高度化】[一部再掲]
(第7款 商工費 第1項 商工業費 9 工業試験研究費)
当初予算額：(23) 4,291千円 → (24) 4,500千円
事業概要：県内中小企業が抱える課題を解決するため、新たな商品開発の支援や技術支援など、企業のニーズに応じた段階的な共同研究を実施するとともに、技術者の受け入れによる人材育成を行います。(共同研究の実施、中小企業への技術課題解決支援等)
- ⑤ (新) 「メイド・イン・みえ」情報戦略事業 (雇用経済部)
【基本事業名：32202 中小企業の基盤技術の高度化】
(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)
当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 10,000千円
事業概要：中小企業者や商品等の魅力の映像化による見える化の促進や、首都圏における三重の価値(歴史・文化・人等)の共感者ネットワーク拡大により、県内事業者の販路拡大につなげます。
(中小企業の魅力映像化と発信、首都圏での朝活を活用したセミナー開催や受講生と県内事業者の協創による地域活性化取組の促進)
- ⑥ ものづくり販路開拓支援事業 (雇用経済部)
【基本事業名：32203 新分野展開・市場開拓への支援】
(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)
当初予算額：(23) 15,220千円 → (24) 17,380千円
事業概要：ものづくり中小企業の新たな販路開拓を支援するため、ものづくり中小企業の技術情報等を集約し、情報発信するとともに積極的に発注企業のニーズを発掘し、展示会等への誘致を推進することで、実効的なマッチング機会を創出します。
(出前商談会の開催、展示面談方式商談会の実施等)
- ⑦ (新) ものづくり人材育成道場事業 (雇用経済部)
【基本事業名：32204 産業技術人材の育成と確保】
(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)
当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 4,000千円
事業概要：学生等が中小企業と出会い、顔の見える関係構築の場を創出するとともに、中小企業が自らの魅力を効果的に発信できるようノウハウ習得に向けた支援を行います。
(中小企業と学生等との出会いの場づくり・就活支援等)